

(一社) 広島県作業療法士会 講演・研修会開催要項

主管部局	事業部 就労支援担当
講演会・研修会 テーマ	治療と仕事の両立支援ってなに？ 作業療法士に期待すること
開催目的 または 内容	<p>令和6年度には障害者雇用率は上がり、翌年度には除外率の改定も決定している。雇用者数の多い医療機関でも例外なく障害者雇用を進める必要がある。両立支援とは、治療をしながらも仕事の場を同一医療機関内で提供し、治療と就労を両立しながら支援をしていくものである。作業療法士は、クライアントの作業分析や職業準備性を評価し、介入できる専門職である。専門性から、医療機関の中でも両立支援の中核を担える立場にあるといえる。今回、先進的に取り組んできた中国労災病院治療就労両立支援センター所長である豊田章宏先生をお招きし、概念を学び、具体的な取り組みをしている作業療法士の実践報告を聴講し、障害者雇用の役割をとっていけるように知識の研鑽のために実施する。</p> <p>スケジュール 10時：挨拶など（5分） 10時05分：豊田章宏先生の講演（90分） 11時35分：休憩（10分） 11時45分：グループディスカッション（30分） 12時15分：グループディスカッションの報告（10分） 12時25分：まとめ（20分） 12時45分：終了</p>
開催日時	令和5年12月16日（土） 10：00～12：45 （受付開始9：30から）
開催場所	<p>施設名：広島市東区民文化センター 大会議室 住 所：広島県広島市東区東蟹屋町10-31 電 話：082-264-5551 URL：http://www.cf.city.hiroshima.jp/higashi-cs/</p>
交通経路 (県外参加者にも わかるよう記載)	<p>JR：JR広島駅新幹線口より徒歩東へ約900メートル バス：東区役所/区民文化センター前バス停下車道路向かい 自家用車：駐車場40台</p>
講師	中国労災病院治療就労両立支援センター 所長 豊田 章宏 先生
講師紹介	1986年より脳神経外科医として脳卒中を中心に急性期治療に関わる。1996年に上司から外科医は切りっぱなしで、その後のリハビリが何とかならないかと相談され急性期リハビリに携わる。その後の医療制度の変革に対応するため地域連携パスや地域包括ケアに関わり、労災病院の勤労者医療の一環として就労支援にも関わるようになる。厚生労働省両立支援ガイドライン作成・コーディネーター養成にも関与。
参加費 (会員・会員外)	会員：500円・会員外：5500円
定員	WEB：80名、対面：40名
日本作業療法士協会 生涯教育ポイント数	基礎コース 2ポイント
問合せ先	事業部就労支援担当 副部長 西上忠臣（若者活動スペースちゃんくす）
その他・注意事項	* zoomを使用したオンラインも併用（ハイブリッド）開催